

8月 8-14 日

列王第一 3-4 章

88 番の歌と祈り

開会の言葉（1分）

神の言葉の宝

「知恵は価値あるもの」（10分）

宝石を探し出す（10分）

王一 4:20 ユダとイスラエルの人たちは海辺の砂のように多く、食べて飲み、幸せな日々を送っていた
「海辺の砂のように多く」という表現から、エホバが約束を守る神であることがどのように分?
(創 22:17) 私はあなたを必ず祝福し、あなたの子孫(d*種)を必ず、天の星や海辺の砂のように多くしよう。あなたの子孫(d*種)は敵の町(d*門)を攻略する。塔 98 2/1 11 ページ 15 節 アブラハムの子孫が律法のもとに一つの国民として組織されると、エホバは族長アブラハムに対する約束どおりに彼らを祝福しました。西暦前 1473 年、モーセの後継者ヨシュアはイスラエルをカナンに導き入れました。そのあと土地が諸部族の間で分割され、アブラハムの胤にその土地を与えるというエホバの約束は成就しました。イスラエルが忠実であった時、エホバは敵対者たちに対する勝利を与えるという約束を成就されました。ダビデ王の支配期間中は特にそうでした。ダビデの息子ソロモンの時代までに、アブラハム契約の三つ目の面も成就しました。「ユダとイスラエルは、おびただしさの点で海辺にある砂粒のように多くて、食べたり飲んだりして、歓んでいた」のです。—列王第一 4:20)

今週の範囲からエホバについて何を学べたか。宣教でどんな点を活用できるか。ほかにどんな宝石を見つけたか。

(3:10 ソロモンがそう願い求めたことを、エホバは喜んだ。)

ソロモンが物質的な益より従順な広い心を求めたことをエホバが喜ばれたことをはっきり述べている。エホバが人間の正しい考え方や行いに対して喜んでくださることは、エホバについて良く理解されていない多くの人にとって驚くべきことかも。私たちは野外でこのエホバの喜びについて伝えて、唯一真の神であられるエホバが人間の福祉を気遣う優しい神であることを積極的に伝えていきたいです。又自分たちではなく、人々の観点を洞察するようにも通説を進めていきたい。

(3:16 その後、2人の娼婦が王のもとに来て、その前に立った。)

たぶんユダヤ人ではない淫行を犯した女性たちの審理をダビデ王が扱ったことは、エホバが公正な神であり、人種や社会的な立場や性別に関わりなく、人を公正に思いやり深い仕方で扱ってくださる神であられることも理解できる。エホバが人間の福祉を分け隔てなく気遣ってくださる公正な方であることも伝えていきたい。

聖書朗読（4分）王一 3:1-14（教励 第5課）

野外奉仕に励む

最初の話し合い（3分）話し合いのサンプルの話題に沿って話す。聖書レッスンについて説明し、聖書レッスン紹介用コンタクトカードを渡す。（教励 第1課）

再訪問（4分）話し合いのサンプルの話題に沿って話す。「いつまでも幸せに暮らせます」の冊子を提供し、「聖書レッスンのご案内」の動画を紹介する。（再生はしない）（教励 第3課）

聖書研究（5分）暮 レッスン 06 副見出し4（教励 第12課）

クリスチャンとして生活する

127 番の歌

会衆の必要（10分）

新奉仕年度の目標を決める 気前よく与える（5分）討議。「信仰を持って活動への扉を開く:取り分けたものをエホバに差し出す」の動画を再生し、次の質問をする。

この夫婦は、どのように気前よく与えていたか。

夫婦で直ぐに救援活動に加わった。地元の BS が協力しているように感動した。マケドニアの人たちのようだった。決して裕福ではないのに気前よく与えていた。

家に帰って夫婦はそれらの BS に倣いたいと思った。まず世界的な活動への寄付の額を見直すこととした。会衆の BS にもっと親切を示せないか考えた。自分たちには未だゆとりがあったので、仲間のために使うことにした。そのころ会衆が特別な伝道キャンペーンに参加することになった。（出来ることは何でもするという決意が強められる）自分たちも参加できるかやってみることにした。私たちには助ける力があったので、その力を使うことにした。

会衆の聖書研究（30分）暮 レッスン 15, 補足情報2

閉会の言葉（3分）

14 番の歌と祈り

（王一 3:1-4:34）ソロモンは結婚による同盟をエジプトの王ファラオと結んだ。ファラオの娘を妻にし、「ダビデの町」に連れてきて、自分の家とエホバの家とエルサレムの周囲の城壁を建て終わるまで、そこにいさせた。2 エホバの名のための家がまだ建てられていないかったので、当時、民は高い場所で犠牲を捧げていた。3 ソロモンは父ダビデの法令に従って歩み、エホバを愛し



神の言葉の宝

知恵は価値あるもの

ソロモンはエホバに知恵を願い求めた。 ([王一 3:7-9](#)。塔 11 12/15 8 ページ 4-6 節)

エホバは、ソロモンが知恵を願い求めたことを喜んだ。 ([王一 3:10-13](#))

ソロモンが神の知恵を大切にしていたので、国民は安心して生活できた。 ([王一 4:25](#))

知恵がある人は、事実を知ってきちんと理解し、それを基に良い決定をする。知恵には大きな価値がある。 ([格 16:16](#) 金よりも知恵を得る方がどんなに良いだろう。銀よりも理解を得る方が望ましい) 知恵を得るためにには、それを神に願い求め、神を畏れ、謙遜さと慎みを示し、聖書を深く学ぶことが大切。

[^] ([王一 3:7-9](#)) 私の神エホバ、あなたは父ダビデの代わりに私を王にしましたが、私はただの若者*で、経験がありません。 8 私はあなたが選んだ民の中におり、その民は数え切れないほどたくさんいます。 9 それで、あなたの民を裁くため、善悪を識別できるよう、従順な心をお与えください。 そうでないと、この膨大な数の*あなたの民を裁くことなどできません」。

または、「少年」。

もしかすると、「この難しい」。